

県民の友 2月号 (平成6年/1994年)
No.666
発行 和歌山県知事公室 広報公聴課
〒640 和歌山市小松原通1-1
☎0734(32)4111

2月のこよみ
・省エネルギー月間 1日～28日
・成人病予防週間 1日～7日
・北方領土の日 7日

県民の友 2月号 (平成6年/1994年)
No.666
発行 和歌山県知事公室 広報公聴課
〒640 和歌山市小松原通1-1
☎0734(32)4111

2月のこよみ
・省エネルギー月間 1日～28日
・成人病予防週間 1日～7日
・北方領土の日 7日

昭和六十三年度から進めていくビル化整備。現在、大がかりな空港本体の造成工事を行っています。この造成工事も平成五年度末で約七割が完成の予定。また、航空機の進入に必要な照明施設の進入灯橋梁や電源局舎の建設なども始まっています。

完成すれば白浜～東京間を約一時間で結ぶことができ、紀南地域の観光の振興や地場産業の活性化、先端産業の誘致など多くの恩恵をもたらします。

昨年十二月、「南紀白浜空港ビル株式会社」を設立し、今年秋頃にターミナルビル建設に着手する予定。平成六年度中には滑走路の舗装工事に一部着手し、七年度中の一日も早い時期に開港できるよう全力で取り組んでいます。

進む南紀白浜空港 ジェット化整備



WAKAYAMA
JAPAN EXPO

世界リゾート博

平成6年7月16日(土)～9月25日(日)

主会場／和歌山マリーナシティ リレーイベント好評開催中(県内各地)



西サモアが
村ごとやって来る!

世界リゾート博では、南太平洋のパリネシアに位置する西サモア政府から正式に出展声明を得、西サモアの典型的な村や教会、観光局、郵便局、警察署などの施設をそつくり会場に再現します。

この「南太平洋ビレッジ」では、西サモ

アの美しい自然、文化と素朴な日常生活を紹介します。

会期中約40人のサモアのみなさんを招き、伝統工芸製作の実演や民族舞踊、カヌー試乗会などのイベントも盛りだくさん。

青い海とビーチが広がる「南太平洋ビレッジ」で南の島のリゾートを体験してください。

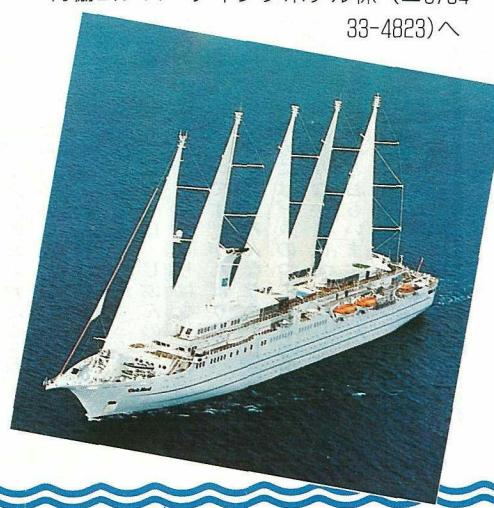
**世界最大の帆装客船
「クラブメッド2」が宿泊施設に**

世界最大の白い帆装客船「クラブメッド2」が、8月11日～25日の間、リゾート博会場内に停泊、ホテルやレストランとして利用できることになりました。

南太平洋で航海しているこの船が営業のために来日するのは初めて。宿泊、食事な

どのほかパーティーやシンポジウムなど幅広く利用できます。

お申込み、お問い合わせは世界リゾート博協会フローティングホテル係(☎0734-33-4823)へ



**会場内アクセス船の
愛称募集**

リゾート博期間中、会場内の南北間を結ぶアクセス船の愛称を募集します。

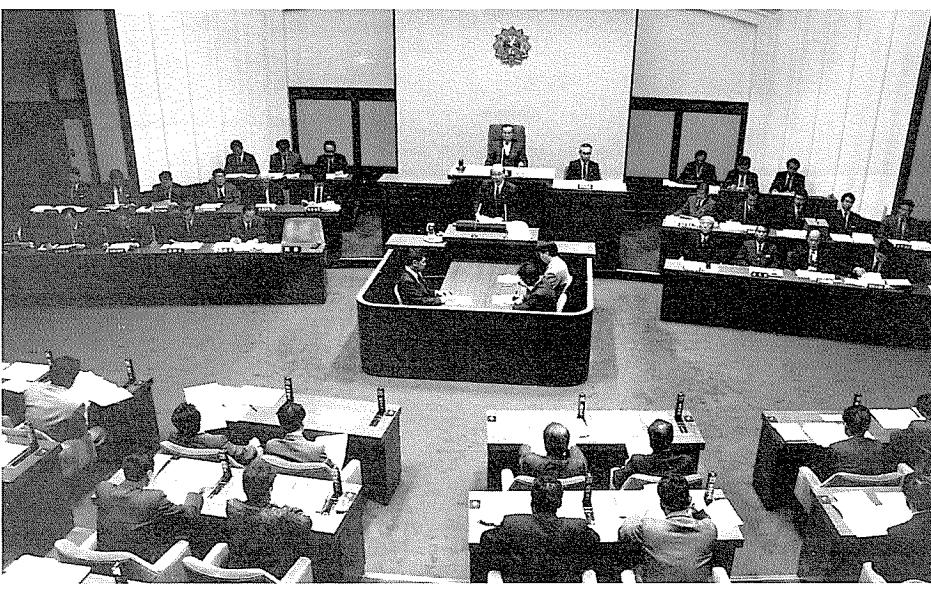
募集内容 就航する船(19トン、99人乗り)の観光船)2隻の愛称

賞品 採用者の中から抽選で2組の方を、「クラブメッド2」のランチにご家族(5人以内、リゾート博入場券をセット)でご招待。また、応募者全員の中から抽選で20の方にリゾート博テレホンカードを(賞品の発送をもって発表にかえさせていただきます)。

応募 2月28日(消印有効)までに〒640 和歌山市西汀丁28番地 世界リゾート博協会事務局「船の愛称募集」係

くわしくは応募先☎(0734)33-4823へ

不況対策、交通安全教育、 地方拠点都市地域指定など論議



十二月定例会は、十二月一日から十七日までの十七日間にわたって開かれ、平成五年度一般会計補正予算をはじめ十四議案が原案のとおり可決されました。

また、継続審査となつて公営企業決算を認定するとともに、平成四年度和歌山県歳入歳出決算の認定については、特別委員会を設置、二月定例会までの閉会中の継続審査とされました。

このほか、「ウルグアイ・ラウンドの農業合意に伴う国内対策の充実強化に関する意見書案」、「農林水産関係公共事業予算の大額増額に関する意見書案」、「地方税制の確立に関する意見書案」、「空港整備財源の拡充に関する意見書案」、「半島振興法の延長及び充実に関する意見書案」が可決され、それぞれ関係機関に送付されました。開会には、永年在職議員に対する全国都道府県議会議長会からの表彰状伝達式が行われ、山本一議員、森本明雄議員、和田正人議員、木下義夫議員、下川俊樹議員、石田真敏議員が表彰されました。

以下、そのいくつかを取り上げてみました。

十二月補正予算の特性について

低迷する景気へのテコ入れを図るため、これまで六月と九月で対応してきたが、先に発表された国の「緊急経済対策」を受け、さらなる追加的措置として本県が従来から積極的に進めってきた道路整備をさらに推進するほか、南紀新空港の建設促進を図るなど真に本県の県民生活の向上に直結するもの、また、「生活者・消費者の視点」についても本県の実情を踏まえ、自動車・歩行者道の整備や公営住宅の建設促進、農業集落排水の整備、地域福祉センターの建設

事故が増えている。

今後、高齢化社会や二十四時間型社会への移行が進み、事故の増加が懸念され、従来の教育手法では十分な効果が得られない

低利の「緊急経営資金特別融資」を創設し、実施している。この制度が、中小企業者の皆さんに活用され、九月補正において融資枠の拡大も行い、資金需要に応えている。

今後も、景気動向、県融資制度の活用状況など十分注視し、中小企業金融の円滑化を図っていきたい。

大阪経済圏と結ぶ府県間道路の整備について伺いたい。

本県の産業、文化発展のうえからも府県間道路の整備は極めて重要である。

昭和六十二年十二月に締結された紀の川利水に関する協定書等に基づき、阪和開発連絡協議会等で、両府県が協力し整備を図ってきた。

本年九月に阪和自動車道が全線開通したことにより、阪和間は一層の連携が強化された。

今後も引き続き、積極的に推進していく。

地方拠点都市地域指定における取り組みについて

基本計画の事業推進については知事が承認した基本計画を実現するために、国が援助の実施に努めるものと法律に規定されている。

県としても、庁内の連絡調整を図るために、昨年関係課室長からなる「地方拠点都市づくりに関する検討会」を設置して対応してきたが、今後は、関係部局長を中心とした組織を新たに設けて、計画の承認及びその後の事業実施について万全を期していきたい。

また、建設省関係事業については、近畿地方建設局と県とで実施計画を作成することとしている。

地域改善対策進学奨学金

この時を逃さず、熱意と努力をしてきた。

最近の交通事故の実態をみると、高齢者や四輪乗車中の死亡事故が増えている。

長びく景気の低迷により、中小企業者にとっては、売上げの減少をきたすという極めて厳しい現況を踏まえ、本年度新たに

中でも最も発展する地域になるものと考えており、本県がアジア各国に最も近くなり、人・物・資金が集まり、これを活用していかなければならない。

現在、中国をはじめ、アジア諸国に進出して合弁あるいは独自で生産または貿易のための活動を行っている県内企業が増えている。

これまで中国山東省と友好提携を締結して交流を深めているが、関西国際空港の開港を踏まえ、アジア諸国との交流を一層伸展していきたい。

県民が快適に住める和歌山県づくりについての考え方を示されたい。

現在、本県にとって克服しなければならない課題は総合交通体系の整備であると考えている。

特急くろしおの新大阪への乗り入れ、近畿自動車道紀勢線の大阪側の全面開通と御坊南部間が事業着手されることになるなど、県内交通網の整備も着々と進んでおり、来年九月には関西国際空港が開港し、南紀白浜空港のジェット化も平成七年開港に向け整備を進めている。

致を進めてきた成果の一つとして、本県の人口も平成元年から

増加に転じた。

また、紀淡海峡を結ぶ構想についても実現化に向けて進捗

するものになろうとしている。

今までに和歌山県が大きく飛躍発展する条件ができあがつて

いる。

このときを逃さず、熱意と努力

がかかる。

そのためには、人のつながることを

いたいです。

はづかしくてしやべれなし

田辺市 秋津川小学校 一年 藤山愛未

わたしは、ひとまえでしゃべるとき、思つてのことばがなかなかに出にくことがあります。

でも、このごろは、へんきょうのときも、がくしゅうはつぴようのときも、へいきではなせるようになります。ともだちにもだいぶへいきではなせるようになります。

わたしは、おもつてることばがしやべれたときはうれしくなりました。ともだちにもだいぶへいきではなせるようになります。

かしいけど、すこしは、おはなしをします。

わたしは、おもつてることばがしやべれたときはうれしくなりました。せんせいには、すこしはずかしいけど、すこしは、おはなしをします。

わたしは、おもつてることばがしやべれたときはうれしくなりました。せんせいには、すこしはずかしいけど、すこしは、おはなしをします。

わたしは、つらかったです。すみやんは、あそびのなかまにいるひとが、わたくしには、「しゃべらないからあかん。」私たち大人への呼びかけです。

新技術の開発や導入による研究開発型産業やデザイン・映像などのソフト産業が花開き、国際交流の場となねばならない。

本県には豊かな自然や文化が

中でも最も発展する地域になるものと考えており、本県がアジア各国に最も近くなり、人・物・資金が集まり、これを活用していかなければならない。

現在、中国をはじめ、アジア諸国に進出して合弁あるいは独自で生産または貿易のための活動を行っている県内企業が増えている。

これまで中国山東省と友好提携を締結して交流を深めているが、関西国際空港の開港を踏まえ、アジア諸国との交流を一層伸展していきたい。

県民が快適に住める和歌山県づくりについての考え方を示されたい。

現在、本県にとって克服しなければならない課題は総合交通体系の整備であると考えている。

特急くろしおの新大阪への乗り入れ、近畿自動車道紀勢線の大阪側の全面開通と御坊南部間が事業着手されることになるなど、県内交通網の整備も着々と進んでおり、来年九月には関西国際空港が開港し、南紀白浜空港のジェット化も平成七年開港に向け整備を進めている。

これまでに和歌山県が大きく飛躍発展する条件ができあがつて

いる。

このときを逃さず、熱意と努力をしてきた。

最近の交通事故の実態をみると、高齢者や四輪乗車中の死亡事故が増えている。

長びく景気の低迷により、中小企業者にとっては、売上げの減少をきたすという極めて厳しい現況を踏まえ、本年度新たに

この時を逃さず、熱意と努力をしてきた。

これまでに和歌山県が大きく飛躍発展する条件ができあがつて

いる。

この時を逃さず、熱意と努力をしてきた。

これまでに和歌山県が大きく飛躍発展する条件ができあがつて

いる。

この時を逃さず、熱意と努力をしてきた。

そのためには、人のつながることをいたいです。

それでも、わたしはだまつてうんどひどいなとおもいました。その後は、いつもやさしくなつていてほしいです。

それでも、わたしはだまつてうんどひどいなとおもいました。その後は、いつもやさしくなつていてほしいです。

それでも、わたしはだまつてうんどひどいなとおもいました。その後は、いつもやさしくなつていてほしいです。

おしらせ

県庁・県教育庁は〒640 和歌山市小松原通1-1 ☎(0734)32-4111

区分	対象	教室名	曜日	時間 (60分または 90分間)
① 幼児・児童	親子(1~3歳児)水泳教室	金	10:00~	
		木	15:00~	
		土	14:00~	
		日	10:00~	
		金	13:30~	
		月	15:00~	
		月	16:00~	
② 成人女性	ヘルスアップ	月	10:00~	
		火	10:00~	
		木	10:00~	
		金	10:00~	
		月	14:00~	
		土	10:00~	
		金	18:30~	
成人男性	レディースシルバー	月	18:30~	
	リズムダンス	火	10:00~	
	レディースウェイト	木	10:00~	
	レディーススイミング	火	10:00~	
メンズシルバー	木	14:00~		
メンズウェイト	金	18:30~		
アスレティックナイト	火	18:30~		
アスレティック&スイム	木	18:30~		
ナイトスイミング	土	18:30~		

受講料などくわしくは申込先 ☎(0734)31-7173へ

応募方法	ハガキに住所、氏名 (ふりがな)、年齢、性別、職業、電話番号、県政について関心のある事柄を記入し、3月1日までに県庁広報公聴課へ
定員	150人
任期	平成7年3月31日まで

応募方法 ハガキに住所、氏名
(ふりがな)、年齢、性別、職業、電話番号、県政について関心のある事柄を記入し、3月1日までに県庁広報公聴課へ

対象	県内在住で、県政に関心のある20歳以上の方。ただし、議員、公務員、県政モニター経験者は除きます。
定員	150人
任期	平成7年3月31日まで

県政モニター
募集



者に限る。
出願期間 定時制 2月21日
23日正午 通信制 3月1日

31日午後3時
学力検査 定時制 3月15日(単位制は学力検査のほかに3月16日に面接と作文)
学校長からの書類により選抜

制度があります。
くわしくは各学校、県教育庁

学校教育課へ

平成6年度「田辺紀の国長
寿大学」受講生

資格 県内在住の満60歳以上
(平成7年3月31日現在)で、
学習意欲があり健康な方

期間 4月~平成7年3月
日時 3月12日~13日1泊2日
場所 県立潮岬青年の家

対象 県内在住の小学5年生
高学生

定員 40人(多数の場合抽選)
参加費 小・中学生1,000円
入学予定の男子で、保護者が県内に居住している方

受付 3月1日~22日(必着)
定員 一年生25人、二年生4
年生=若干名

年生までに必要書類を財和歌山県奨

助会東京学生寮への入寮者

資格 東京近辺の四年制大学に

入学予定の男子で、保護者が県内に居住している方

受付 3月1日~22日(必着)
定員 1年生25人、2年生4
年生=若干名

年生までに必要書類を財和歌山県奨

助会東京学生寮への入寮者

資格 東京近辺の四年制大学に

入学予定の男子で、保護者が県内に居住している方

受付 3月1日~22日(必着)
定員 1年生25人、2年生4
年生=若干名

年生までに必要書類を財和歌山県奨

助会東京学生寮への入寮者

資格 東京近辺の四年制大学に

入学予定の男子で、保護者が県内に居住している方

受付 3月1日~22日(必着)
定員 1年生25人、2年生4
年生=若干名

年生までに必要書類を財和歌山県奨

助会東京学生寮への入寮者

資格 東京近辺の四年制大学に

入学予定の男子で、保護者が県内に居住している方

受付 3月1日~22日(必着)
定員 1年生25人、2年生4
年生=若干名

年生までに必要書類を財和歌山県奨

助会東京学生寮への入寮者

資格 東京近辺の四年制大学に

入学予定の男子で、保護者が県内に居住している方

受付 3月1日~22日(必着)
定員 1年生25人、2年生4
年生=若干名

年生までに必要書類を財和歌山県奨

催し

県民文化会館 ☎(0734)36-1331

けんぶんファミリーコンサート 関西フィルハーモニー管弦楽団(司会 道上洋三氏ほか) 3月20日 午後2時30分~ 大ホール 前売券(大人3,800円 小・中学生2,000円) 当日券(大人4,300円 小・中学生2,500円) ※全席自由

県植物公園緑花センター ☎(0736)62-4029

園芸教室「やさしいバラの育て方」 2月27日
「盆栽の整枝と植え替え」 3月6日
「庭木の病害虫防除」 3月13日

交通事故相談

[常設相談] 月~金曜日(東牟婁県事務所は水曜日を除く)

場所 県庁交通事故相談所、東牟婁県事務所

[弁護士による相談] ●県庁交通事故相談所 每月第1、3月曜日 ●東牟婁県事務所 每月第1、3金曜日 受付 午後1時~2時

[巡回相談] ●西牟婁県事務所 2月15日 ●伊都県事務所 2月23日 ●日高県事務所 3月1日 受付 午後3時まで

県民相談

[常設相談] 月~金曜日

場所 県庁県民相談室、各県事務所

[弁護士による法律相談] 每月第2、4金曜日 受付 午前9時~11時 場所 県庁県民相談室

[移動相談] ●御防守財部会館 2月18日 ●白浜町保健センター 3月10日 受付 午後1時~3時30分

※交通事故相談、県民相談についてのくわしいことは県庁県民相談室 ☎(0734)41-2356へ

確定申告は正しくお早めに

○平成5年分の所得税、6年度分の県・市町村民税、個人事業税の申告の期間は、2月16日から3月15日までです。

くわしくは各税務署、各県事務所税務課、県税事務所、各市町村役場税務課へ

(0739) 22-1200へ
「紀の国子ども遊び塾」

参加者

竹のおもちゃづくりなどの樂しきを体验してください。

日時 3月12日~13日1泊2日

対象 県内在住の小学5年生

高校生

定員 40人(多数の場合抽選)

参加費 小・中学生1,000円

入学予定の男子で、保護者が県内に居住している方

受付 3月1日~22日(必着)

定員 1年生25人、2年生4
年生=若干名

年生までに必要書類を財和歌山県奨

助会東京学生寮への入寮者

資格 東京近辺の四年制大学に

入学予定の男子で、保護者が県内に居住している方

受付 3月1日~22日(必着)

定員 1年生25人、2年生4
年生=若干名

年生までに必要書類を財和歌山県奨

助会東京学生寮への入寮者

資格 東京近辺の四年制大学に

入学予定の男子で、保護者が県内に居住している方

受付 3月1日~22日(必着)

定員 1年生25人、2年生4
年生=若干名

年生までに必要書類を財和歌山県奨

助会東京学生寮への入寮者

資格 東京近辺の四年制大学に

入学予定の男子で、保護者が県内に居住している方

受付 3月1日~22日(必着)

定員 1年生25人、2年生4
年生=若干名

「通信制」紀の川(単位制普通科)・衛生看護科(単位制衛生看護科)、陵雲(単位制商業科)、和歌山第一工業(機械科、電気科、建築科)

月日 新学年、保護者名印、電話番号を記入し、2月26日(必着)までに丁640和歌山市中之島総務課までに送付先 ☎(0424) 82-2390へ

費用(予定) 入寮金30,000円、食費月額18,500円

申込用紙配布 2月14日~3月30戸

申込用紙配布 2月14日~3月30日

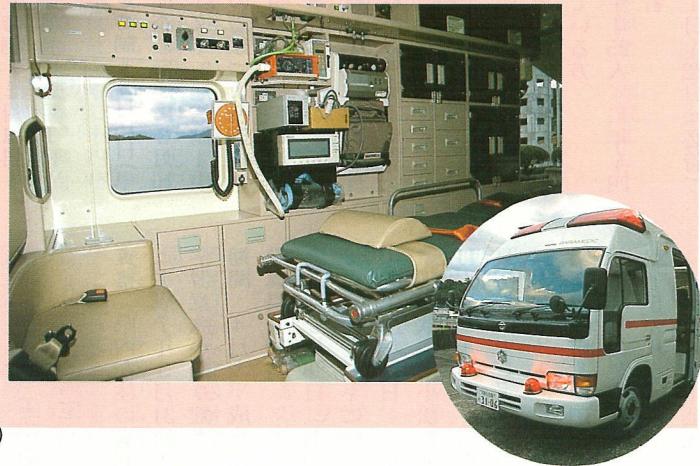
申込用紙配布 3月18日までに各市町村に提出

申込用紙配布 各県事務所、各市町村に提出

救急医療の高度化に対応

血圧や心電図の監視モニター、輸液ポンプ、酸素吸入装置、心電計、吸引器、自動式心マッサージ器、人工呼吸器といった高度な応急処置が行える医療機器などすごい装備を搭載した救急車が登場しました。

「高規格救急車」。県消防学校が従来よりも高度で専門的な応急処置を行える救急隊員の養成等に活用するため購入したもの。病院への移送中でも患者の容態を医師に伝えられる心電図伝送装置、ファクシミリ、自動車電話なども装備できるこの救急車、救急医療の充実、高度化に一役買ってくれると期待されています。

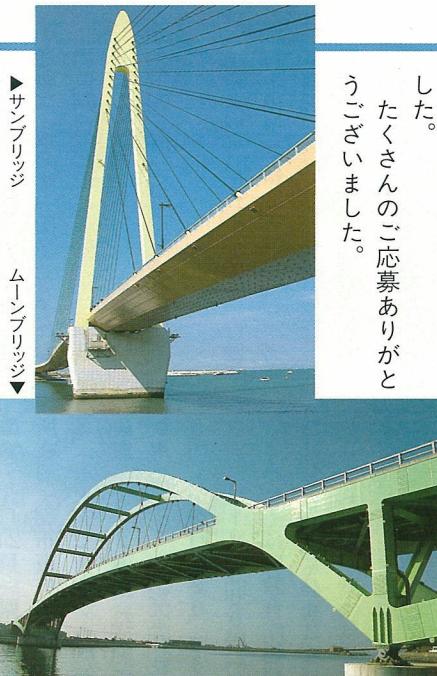
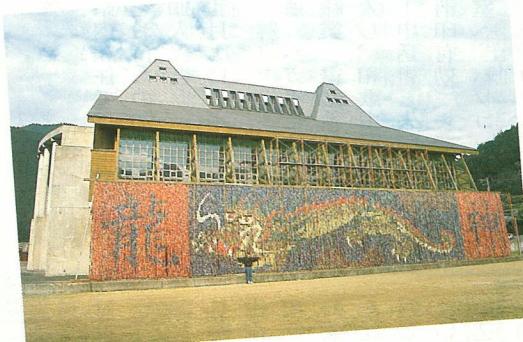


“龍”出現!?

その名に因んで「龍」を村のシンボルとしている龍神村に、天を翔る“龍”が出たと話題になっています。

龍神村安井の村立体育館に現れたこの龍、実は縦五尺、横三尺という巨大な壁画。材料はなんとコーキーなどの空き缶三万個。村おこしグループ「龍神塾」を中心に、村をきれいにしようと村内の老人クラブや子供会などで拾い集め、約二百人で二日かけて針金を使ってつるしました。

南部高校龍神分校の生徒がデザインしたといいます。(龍神村)



今夏の大イベント「世界リゾート博」の会場となり、将来的に大規模なマリーナを中心とする本格的な海洋リゾート基地となる和歌山マリーナシティ。この人工島への二つの海上連絡橋の名称が決まりました。県がかねてから募集していたもので、一、七七八点の応募の中から選考の結果、和歌山市毛見地内とを結ぶ斜張橋が「サンボリッジ」、海南市船尾地内とを結ぶアーチ橋は「ムーンブリッジ」に決まりました。「サンボリッジ」には二十四人、また「ムーンブリッジ」には二十一人の方から応募があり、抽選の結果、それぞれ高野町の吉岡祐美さんに、海南市の久保田耕太さんが名付け親に選ばされました。

たくさんのご応募ありがとうございました。



NEWS

よりスマーズな道に

上富田町から大塔村、中辺路町、本宮町へと紀伊半島の中央部を横断する形で走る国道三一号。地域住民の生活道路としてはもちろん、熊野古道や温泉地などの観光面でも利用される重要な路線です。昨年末には大塔村鮎川地内に「鮎川バイパス」(写真)が完成。住宅街を通っていた旧道より交通安全が図られ、さらにスマーズな通行が可能となりました。県では中辺路町や本宮町内などでも国道三一号の整備を進めていますが、地域産業の発展にささらに大きな力を発揮する道路として期待が寄せられています。

上富田町から大塔村、中辺路町、本宮町へと紀伊半島の中央部を横断する形で走る国道三一号。地域住民の生活道路としてはもちろん、熊野古道や温泉地などの観光面でも利用される重要な路線です。昨年末には大塔村鮎川地内に「鮎川バイパス」(写真)が完成。住宅街を通っていた旧道より交通安全が図られ、さらにスマーズな通行が可能となりました。県では中辺路町や本宮町内などでも国道三一号の整備を進めていますが、地域産業の発展にささらに大きな力を発揮する道路として期待が寄せられています。

古道を、自然を、「本宮」を知ってほしい

♪蟻になって参ろうか 鳥になって参ろうか 耳を澄ましてごらん (本宮) 神々の唄が聞こえる (本宮) ♪

本宮町は町のイメージソング「神々の唄が聞こえる」を制作、CD、カセットテープとして販売中です。ゆったりとしたフォーク調の曲に乗せ、熊野古道に代表される悠久の歴史、豊かな自然などを唄いあげたもので、つい口ずさんでしまうそう。

また、同町では歴史や自然、産業、温泉などを中心に町を紹介するビデオ「浪漫紀行—ほんぐう」も制作、販売しています。奥熊野の霧廻気を幻想的に表現するなど演出もなかなかのもの。

それぞれ数に限りがあるのでくわしくは本宮町役場総務課 (07354) 2-0070へお問い合わせくださいとのことです。(本宮町)



仮想世界の知識

シリーズ⑩

仮想世界の知識
超人的な業績
空 海

宝亀五年
(七七四) 讀
岐国多度郡
(現香川県)



奥の院へと続く参道(高野山)

貴族のための庶民とは無縁の仏教に疑問を持ち、官僚への道を捨て紀州や四国の山野で苦行を続ける。高野山を見たものは、世界の文化が集まる都、長安のきらびやかな姿であった。

三十歳の頃に遣唐使藤原賀能に随行して唐へ渡る。そこで空海が見たものは、世界の文化が集まる都、長安のきらびやかな姿であった。

一年九ヵ月の間、すさまじい勢いで仏教、文学などの新しい知識を吸収し学者や文化人と交流を深める。そして、ついに仏教界で最高峰の名僧、青竜寺の惠果から密教の奥義を伝授され、数多くの経典類や仏像、仏画、仏具類を受け継いだ。

帰國後、真言密教の新宗派を確立し、弘仁七年(八一六)、高野山を開山、かねてから構想していた密教布教の道場を開く。

空海は、多くの官寺の經營や土木事業、庶民の学校づくりなど超人的な業績を残し、仏教の庶民化に努力した。六十二歳で高野山で永眠。後に天皇から弘法大師の称号を贈られる。「十住心論」など多くの著書を残した空海には、今も多くの伝説が残り、庶民信仰が生き続けている。

が
き
あ
と

あつという間に正月も過ぎ、はや二月となりました。二月は「逃げる」と言われるほど過ぎ去るのが早いようです。一年中で一番寒い季節ですが受験生にとってはよいよ本番。健康にはくれぐれも注意し持てる力を十分發揮し、本当の春が来ることをお祈りします。

「県民の友」も今年は四十七歳になります。まだまだ働き盛り、しっかり頑張りますので毎月各家庭に届けていただく皆さん、今年もよろしくお願いします。